

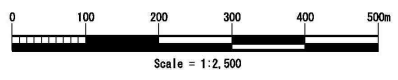
多賀地区 地区協議会用参考図



標識柱や照明柱にレベル1津波に対する必要堤防高を黄色のテープで示してあります。

大正型関東地震（レベル1）最大浸水深図（m）

レベル1津波の平均発生頻度は200~400年と推定。
 レベル1津波に対する必要堤防高の()は地域海岸内に港湾や漁港等の防波堤等が存在することによる減衰効果や隅角部等での津波の収斂により津波高の変化が確認できるために細分して設定した区間のレベル1津波に対する必要堤防高です。
 この地図は、県で作成した浸水想定区域図と国土地理院の基礎地図情報を重ね合わせた参考図です。
 この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用しました。（承認番号 平26情使 第861号）

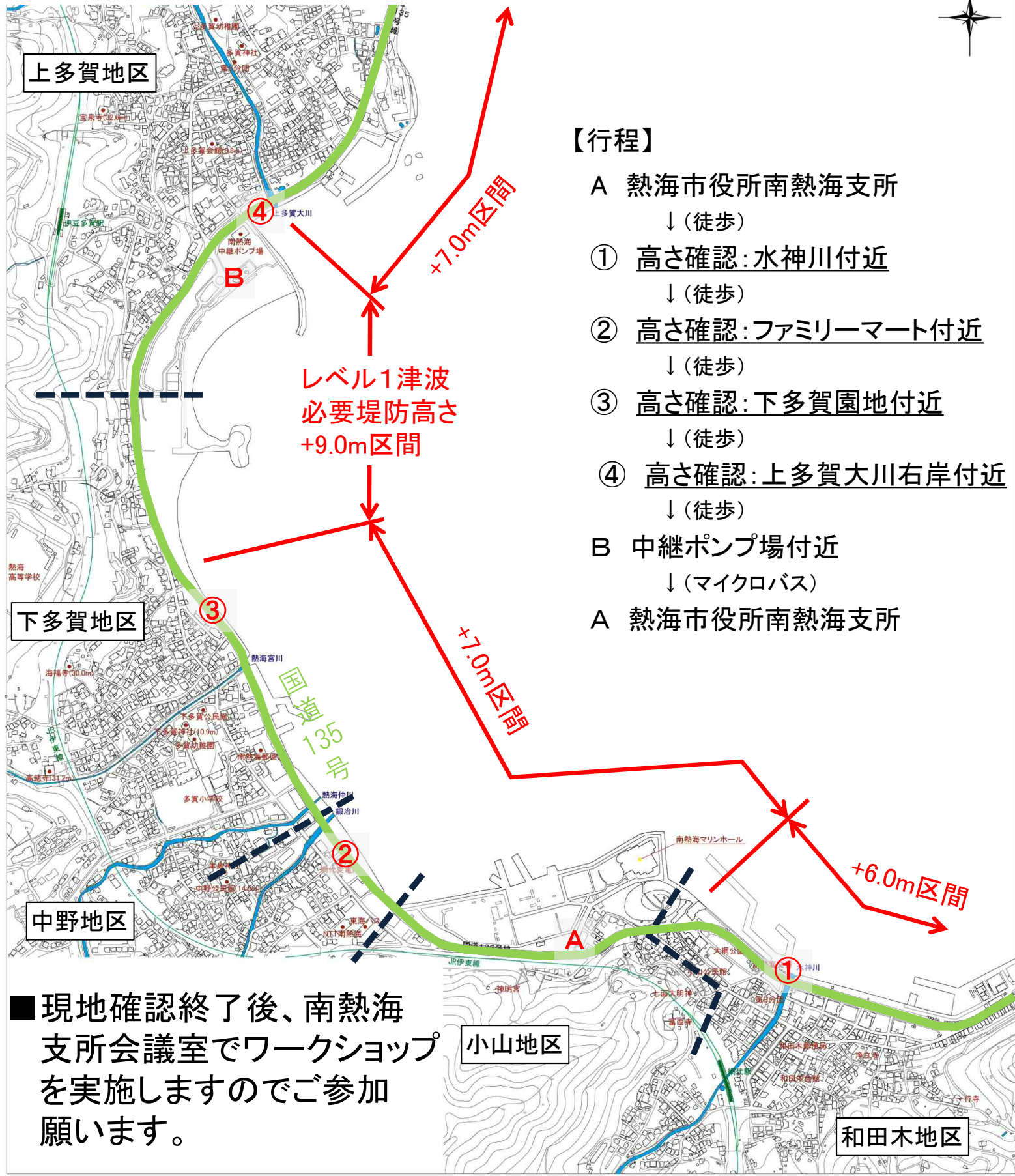


熱海市津波対策多賀地区協議会(第3回)

《現地確認》

平成28年7月24日(日)午前9時～

ハード施設(胸壁)が完成した場合の状況を現地で確認します。



【行程】

- A 熱海市役所南熱海支所
↓(徒歩)
- ① 高さ確認:水神川付近
↓(徒歩)
- ② 高さ確認:ファミリーマート付近
↓(徒歩)
- ③ 高さ確認:下多賀園地付近
↓(徒歩)
- ④ 高さ確認:上多賀大川右岸付近
↓(徒歩)
- B 中継ポンプ場付近
↓(マイクロバス)
- A 熱海市役所南熱海支所

■現地確認終了後、南熱海支所会議室でワークショップを実施しますのでご参加願います。

① 【和田木】 水神川付近 (L1=T. P. +6. 0m)



T. P. +6. 0m (L1) 壁高2. 10m
 (欄干上部 約T. P. +5. 0m 壁高約1. 10m)

② 【中野】 ファミリーマート付近 (L1=T. P. +7. 0m)

(ナカスイ熱海下多賀店)



T. P. +7. 0m (L1) 壁高2. 45m
 (欄干上部 約T. P. +5. 35m 壁高約80cm)



T. P. +6. 0m (L1-1m) 壁高1. 45m

③ 【下多賀】 下多賀園地付近 (L1=T. P. +7. 0m)



T. P. +7. 0m (L1) 壁高1. 80m
(欄干上部 約T. P. +6. 0m 壁高約80cm)

④ 【上多賀】 上多賀大川右岸付近 (L1=T. P. +9. 0m)



T. P. +7. 0m (L1-2m) 壁高2. 90m
(既設胸壁 約T. P. +5. 0m 壁高約90cm)



T. P. +6. 0m (L1-3m) 壁高1. 90m

※ 壁高は歩道路面からのおおよその高さ